

がん検診の結果、
「**要精検(細胞診)**／**要確定精検(HPV検査)**」の判定です。

早めに**精密検査**を受けてください

早期発見が
重要です!



- 現時点で、がん確定ではありません。
- 精密検査は、がんかどうかの確認のために詳しく調べる検査です。
- 子宮頸がんは初期にはほとんど症状がありません。症状がなくても**必ず精密検査を受けてください。**

精密検査が受診できる医療機関、持ち物、受診方法は
[横浜市WEB「がん検診精密検査について」](#)



精密検査の内容

細胞診検査を受けた場合

HPV検査

または

コルポスコープ検査(+組織検査)

HPV検査を受けた場合

コルポスコープ検査(+組織検査)

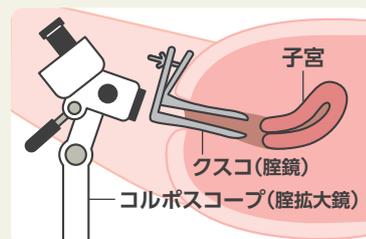
HPV検査

内診台で、子宮頸部から細胞を採取し、子宮頸がんの原因ウイルスであるHPVに感染しているかどうかを調べます。

コルポスコープ検査(+組織検査)

内診台で、コルポスコープ(腔拡大鏡)を用いて子宮頸部を拡大して観察します。

異常が疑われる部分がある場合には、一部を取って顕微鏡で診断することで、がんやCIN(がんになる前の状態)になっているかを確認します。



精密検査の結果がんでなかった場合でも、症状がある時(不正出血、月経が不規則、濃い茶色や膿のようなおりものが出る等)には速やかに受診しましょう。